



CHAPTER 5

パスワードの回復

CAM/CAS のルートパスワードの回復

CAM または CAS マシンのルートパスワードを回復するには、次の手順を使用します。次に示すパスワード回復手順は、キーボードとモニタ（つまり、シリアル コンソールではなく、コンソールまたは KVM コンソール）を介して CAM/CAS に接続していることを前提とします。

-
- ステップ 1** マシンに電源を投入します。
- ステップ 2** ブートローダ画面に「Press any key to enter the menu...」というメッセージが表示されたら、任意のキーを押します。
- ステップ 3** GRUB メニューが現れ、「Cisco Clean Access (2.6.18-128.1.10.e15PAE)」リストに項目が 1 つ表示されます。編集するには、**E** キーを押します。
- ステップ 4** 次のように複数の選択肢が表示されます。
- ```
root (hd0,0)
kernel /vmlinuz-2.6.18-128.1.10.e15PAE ro root=/dev/cciss/c0d0p2 console=tty0
console=ttyS0,9600n8 crashkernel=128M@16M
initrd /initrd-2.6.18-128.1.10.e15PAE.img
```
- ステップ 5** 2 番目のエントリ（「kernel...」で始まる）にスクロールし、**E** キーを押して行を編集します。
- ステップ 6** 「console=ttyS0,9600n8」の行を削除してから、次のように行を編集します。
- ```
kernel /vmlinuz-2.6.18-128.1.10.e15PAE ro root=/dev/cciss/c0d0p2 console=tty0 single
```
- ステップ 7** **B** キーを押して、マシンをシングル ユーザ モードで起動します。起動後にルート シェル プロンプトが表示されます（パスワードの入力は求められません）。
- ステップ 8** プロンプトで、「**passwd**」と入力し、Enter キーを押して指示に従います。
- ステップ 9** パスワードを変更したら、「**reboot**」と入力してアプライアンスをリブートします。
-

CAM/CAS のルートパスワードの回復（リリース 3.5.x 以前）

リリース 3.5(x) で CAM/CAS のルートパスワードを回復するには、Linux の手順を使用することで、シングル ユーザ モードで起動し、ルートパスワードを変更することができます。

-
- ステップ 1 コンソールを介して CAM/CAS マシンに接続します。
 - ステップ 2 マシンの電源を一旦切り、再度投入します。
 - ステップ 3 電源の再投入後、GUI モードが表示されます。Ctrl+x キーを押して、テキストモードに切り替えます。これにより、「boot:」プロンプトが表示されます。
 - ステップ 4 プロンプトで、`linux single` と入力します。これにより、マシンはシングル ユーザ モードで起動します。
 - ステップ 5 `passwd` と入力します。
 - ステップ 6 パスワードを変更します。
 - ステップ 7 `reboot` コマンドを使用してマシンをリブートします。
-